



2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月15日

上場会社名 株式会社ピザスク

上場取引所 東

コード番号 4490 URL <https://visasq.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 端羽 英子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFOコーポレートグループ長 (氏名) 安岡 徹

TEL 050-3733-8513

四半期報告書提出予定日 2020年10月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	690	59.3	59	142.4	51	148.8	51	331.8
2020年2月期第2四半期	433	49.3	24	28.3	20	39.2	11	65.1

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 51百万円 (337.5%) 2020年2月期第2四半期 11百万円 (65.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	6.00	5.54
2020年2月期第2四半期	1.54	

(注) 1. 当社は、第8期第2四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、第8期連結会計年度に代えて、第8期事業年度について記載しております。

(注) 2. 2019年8月9日開催の取締役会決議により、2019年8月30日付で普通株式1株につき50株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(注) 3. 第8期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(注) 4. 当社は、2020年3月10日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、第9期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から第9期第2四半期連結累計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	1,531	851	55.5
2020年2月期	648	99	15.3

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 850百万円 2020年2月期 99百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		0.00	0.00
2021年2月期		0.00			
2021年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,400	42.3	55	23.1	48	16.1	36	31.9	4.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) VISASQ SINGAPORE PTE.LTD. 、 除外 社 (社名)

第1四半期連結会計期間に、VISASQ SINGAPORE PTE.LTD.を新規設立したため、同社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年2月期2Q	8,632,350 株	2020年2月期	7,685,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年2月期2Q	20 株	2020年2月期	株
------------	------	----------	---

期中平均株式数(四半期累計)

2021年2月期2Q	8,537,397 株	2020年2月期2Q	7,685,000 株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 1. 2019年8月9日開催の取締役会決議により、2019年8月30日付で普通株式1株につき50株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2020年7月14日に公表した「業績予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の急速な拡大に伴う経済活動の停滞が生じた中、政府主導の各種政策により段階的に経済活動レベルが引き上げられましたが、依然として幅広い産業において以前より厳しい経済環境が継続しております。

当社グループが属する情報・サービス系の産業においては、業況の著しい悪化には至っておりませんが、経済活動全般の縮小に伴い一部の取引需要が減退する状況となりました。BtoB情報プラットフォーム市場の売上高規模は、2020年1月～7月の合計で1,835億円（前年同期比0.01%減）となっております（経済産業省「特定サービス産業動態統計調査（2020年7月公表）」の「データベース」及び「各種調査」を合計）。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間における知見プラットフォーム事業は、一部で新型コロナウイルス感染症による影響を受けたものの、法人クライアント口座数の増加により堅調な成長を維持しました。特に、フルサポート形式のスポットコンサル設営サービス「ビザスクinterview」においては、積極的なマーケティング施策により国内事業法人および海外顧客の拡大が寄与しました。また、国内のコンサルティング・ファームとの取引関係は良好であり、当社への依頼は前年同期間に比べて増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末時点で国内登録者数（注）は10万人を超え、また、当第2四半期連結累計期間における当社のアレンジしたフルサポート形式のスポットコンサルによる知見提供取引の件数（「ビザスクinterview」のみ）は約8.4千件となり、取扱高は知見プラットフォーム事業全体で1,091百万円（前年同期比55%増加）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における営業収益は690,892千円、営業利益59,898千円、経常利益51,482千円、親会社株主に帰属する四半期純利益51,211千円となりました。

なお、当社グループは知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注）「国内登録者数」は、当社日本語webサイトにて登録をした人数の合計であります。国内登録者は、知見を提供する個人（アドバイザー）と、これを求める個人（「ビザスクlite」における依頼者。また、「ビザスクlite」を活用するための契約を締結した法人に所属し、当該契約に基づき登録された個人を含む。）に分かれております。いずれの登録者もアドバイザーとしてフルサポート形式「ビザスク」及びセルフマッチング形式「ビザスクlite」で活動することができ、また、依頼者として「ビザスクlite」を利用することができます。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は1,531,949千円となり、前事業年度末より883,733千円増加しました。これは主に、2020年3月に当社株式を上場した際に行った公募増資及び事業規模の拡大により現金及び預金等が増加したことにより流動資産合計が838,872千円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は680,646千円となり、前事業年度末より132,103千円増加しました。これは主に、事業規模の拡大により法人クライアントから収受する前受金が増加したこと等により流動負債合計が132,103千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は851,302千円となり、前事業年度末より751,630千円増加しました。これは当第2四半期連結累計期間に親会社株主に帰属する四半期純利益51,211千円を計上したことのほか、2020年3月に当社株式を上場した際に行った公募増資によるもの等であります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べて738,369千円増加いたしました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、104,410千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益51,482千円の計上、減価償却費8,167千円の計上、賞与引当金の増加額10,510千円、前受金の増加額131,888千円、及び売上債権の増加額△89,056千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、53,086千円の支出となりました。これは主に、本社の増床による内装工事の実施並びに新たに情報機器を取得したことを主な内容とする有形固定資産の取得による支出19,438千円、及びSAFE投資を内容とする長期投資による支出32,468千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、689,431千円の収入となりました。これは主に、2020年3月において当社株式を新規上場した際に新たに株式を発行したことによる収入699,776千円、及び長期借入金の返済による支出8,334千円によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結及び個別の業績予想については、2020年7月14日に公表した「業績予想の公表に関するお知らせ」で記載いたしました通期の連結及び個別の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,062,427
売掛金	291,452
その他	44,752
流動資産合計	1,398,632
固定資産	
有形固定資産	28,858
投資その他の資産	104,458
固定資産合計	133,317
資産合計	1,531,949
負債の部	
流動負債	
買掛金	79,622
1年内返済予定の長期借入金	2,774
未払金	44,731
前受金	272,412
その他	71,106
賞与引当金	20,000
流動負債合計	490,646
固定負債	
長期借入金	190,000
固定負債合計	190,000
負債合計	680,646
純資産の部	
株主資本	
資本金	370,828
資本剰余金	347,630
利益剰余金	131,572
自己株式	△27
株主資本合計	850,003
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	670
その他の包括利益累計額合計	670
新株予約権	629
純資産合計	851,302
負債純資産合計	1,531,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業収益	690,892
営業費用	
役員報酬	25,322
給料及び手当	285,643
賞与引当金繰入額	20,000
その他	300,028
営業費用合計	630,993
営業利益	59,898
営業外収益	
受取利息	10
営業外収益合計	10
営業外費用	
支払利息	4,286
為替差損	2,155
上場関連費用	1,983
営業外費用合計	8,425
経常利益	51,482
税金等調整前四半期純利益	51,482
法人税、住民税及び事業税	267
法人税等調整額	4
法人税等合計	271
四半期純利益	51,211
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,211

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	51,211
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	670
その他の包括利益合計	670
四半期包括利益	51,881
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	51,881
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	51,482
減価償却費	8,167
上場関連費用	1,983
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,510
受取利息及び受取配当金	△10
支払利息	4,286
為替差損益(△は益)	2,386
売上債権の増減額(△は増加)	△89,056
仕入債務の増減額(△は減少)	11,369
前払費用の増減額(△は増加)	△19,045
未払金の増減額(△は減少)	9,903
未払費用の増減額(△は減少)	△11,791
前受金の増減額(△は減少)	131,888
前受収益の増減額(△は減少)	△348
預り金の増減額(△は減少)	△1,262
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,843
その他	5,235
小計	112,856
利息及び配当金の受取額	10
利息の支払額	△4,287
法人税等の支払額	△4,168
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,410
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△19,438
敷金及び保証金の差入による支出	△1,179
長期投資による支出	△32,468
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△8,334
株式の発行による収入	699,776
自己株式の取得による支出	△27
上場関連費用の支出	△1,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	689,431
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,386
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	738,369
現金及び現金同等物の期首残高	324,066
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,062,435

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更に関する注記)

第1四半期連結会計期間に、VISASQ SINGAPORE PTE. LTD. を新規設立したため、同社を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月10日をもって東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場に当たり、2020年3月9日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新規株式の発行500,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ346,875千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間における新株予約権の行使による新株の発行を含めて、当第2四半期連結会計期間末において資本金が370,828千円、資本剰余金が347,630千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 2020年3月1日 至 2020年8月31日）

当社グループは、知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。